

鹿児島アリーナ
エンターテインメント設備製造業務委託
要求仕様書

令和8年9月
鹿児島市観光交流局スポーツ課

第1章 総則

1-1 目的

本仕様書は、要求水準書に定める要求水準を実現するために必要な設備機能、構成条件及び技術要件を定めるものである。

なお、映像送出設備、LEDビジョン設備、デジタルサイネージ設備、演出音響設備、演出照明設備については別に示す「鹿児島アリーナエンターテインメント設備実施設計図」を標準案とし、要求水準書を満たす範囲で同等以上の提案を認めるものとする。

1-2 業務内容

- ・映像送出設備
- ・LEDビジョン設備
- ・デジタルサイネージ設備
- ・演出音響設備
- ・演出照明設備

1-3 業務場所・範囲

鹿児島アリーナ館内（鹿児島市永吉1丁目30番1号）

- ・メインアリーナ
- ・エントランスホール
- ・1階回廊、諸室
- ・2階回廊、諸室
- ・3階回廊
- ・コントロールルーム

1-4 契約期間

契約締結の日から令和10年9月30日まで

第2章 エンターテインメント設備仕様

2-1 映像送出設備

- ・送出部及び制御部から構成され、LEDビジョン設備やサイネージ設備への映像送出を担うものであること。
- ・リモートカメラ映像や中継車映像、持込み素材（動画及び静止画）などの表示が可能で、アリーナ内のLEDビジョンへの映像送出や、サイネージ設備への送出や再生のトリガーによる連動、演出照明とのトリガーによる連動を可能とすること。また演出音響への連動音声の受け渡しを可能とすること。
- ・プロの興行におけるイベント演出やスポンサー表示など幅広いコンテンツ表示に対応し、興行利用に適した設備であること。
- ・得点入力システム（スポーツコーダー）とデータを連携し、本設備で得点等の情報を入力しなくても自動でLEDビジョンへ表示できるシステムとすること。
- ・API連携又は標準プロトコルによるデータ連携を可能とすること。
- ・成果物の納品時に外部連携仕様書及びAPI仕様書を提出すること。
- ・発注者が指定する第三者システムとの連携を妨げないこと。
- ・制御部は、送出部に事前登録したコンテンツ及び連動情報について、アプリケーションによる簡易な操作により連動送出が可能であるとともに、スイッチャーによるマニュアル送出にも対応すること。
- ・一般利用向けに1Fにて簡易操作及び映像入力できるよう、接続盤、簡易操作アプリケーションを用意すること。
- ・以下の主要機能等があること。

ア 主要機能：グラフィックス映像送出システム、送出制御システム、ビデオルーティング
他

イ 設置機器：ビデオスイッチャー、メディアサーバー（演出機器）、画像合成装置他

ウ 連動要件：LEDビジョン設備及びサイネージ設備から受信した試合映像送出、演出音響への連動音声、演出照明装置との同期制御

2-2 LEDビジョン設備

- ・フレームと一体構造のメインビジョン及び内側ビジョンにより構成されること。また、アリーナ上部空間を確保できるよう、別途設置する昇降装置により昇降可能な構造を有すること。
- ・前面保守を可能とすること、又はモジュール単位で交換可能な構造であること。
- ・LEDモジュール及び制御部の交換部品供給を10年以上確保できること。
- ・故障箇所を特定できる監視機能を備えること。

- ・別途、映像送出設備と連携し、ライブ映像、VTR映像、リモートカメラ映像並びに選手情報、スコア及びスタッツをリアルタイムに表示できること。
- ・以下の主要機能等があること。

ア 主要機能：高輝度・高解像度映像表示、ダイナミック映像演出

イ 設置機器：LEDビジョン、LEDプロセッサ他

ウ 連携要件：映像送出設備及びサイネージ設備と連携した一体的な演出及び広告表示

2-3 デジタルサイネージ設備

- ・アリーナ内各所に配置するサイネージ表示機器、サイネージ編成・配信システム、サイネージ用ネットワークから構成され、競技中継などのライブ映像及び各種情報・広告などの動画・静止画をサイネージネットワークを介して配信し表示することが可能であること。
- ・以下の主要機能等があること。

ア 主要機能：ライブ映像配信、コンテンツ配信、スケジュール管理、災害表示他

イ 設置機器：サーバー、ネットワーク機器、LCDディスプレイ、メディアプレイヤー、コンテンツ管理システム他

ウ 連携要件：映像送出設備との連携により、連動した映像演出が可能

災害時には避難勧告を表示することが可能

2-4 演出音響設備

- ・以下の主要機能等があること。

ア 主要機能：アリーナ空間音響、コンコース音響、マイクシステム他

イ 設置機器：メインクラスタースピーカー、アンプ、デジタルミキサー、ワイヤレスマイク他

ウ 連携要件：映像送出設備・演出照明設備と連携し、映像演出と同期した音響出力が可能

2-5 演出照明設備

- ・以下の主要機能等があること。

ア 主要機能：DMX制御による照明演出、シーンプリセット機能、演出音響・映像送出設備との同期制御他

イ 設置機器：ムービングライト、ウォッシュライト、スモークマシン、演出制御卓他

ウ 連携要件：映像送出設備と連動し、リアルタイムの照明演出を実現

第3章 特記事項

3-1 納入機器の選定

- ・納入機器の選定において、要求仕様書及び実施設計図は標準案とし、機器仕様は同等以上の性能・機能を有する提案を認めるものとする。
- ・長期間の使用において性能や機能、操作性が著しく低下しない機器を選定すること。
- ・納品後10年以上の保守部品供給体制を有すること。
- ・主要機器については、メーカー保証の有無及び保証期間を明示すること。
- ・重量及び電源容量については実施設計図に記載の値以内を満たす設計や機器選定とすること。
- ・エンタメ設備に関する機器は開発、及びモデルチェンジサイクルが短いので、実施設計図に挙げられた仕様の機器・器具については施工・納品時に生産が完了、もしくは同仕様でより高性能、高機能の製品が開発、販売されている場合、発注者と協議の上、これを新製品に変更することができる。また、新たな技術によってシステムの向上、合理化が図れる場合には積極的に提案し、発注者と協議を行うこと。

3-2 教育・引継ぎ・成果物

- ・受注者は設備引渡しまでに、教育、引継ぎ及び成果物整備を実施すること。
- ・発注者が指定する職員等を対象として操作研修を実施すること。
- ・研修においては実機を用いた操作説明を行うこと。
- ・研修記録を作成し、発注者へ提出すること。
- ・引渡しまでに次の成果物を提出すること。

ア 完成図書

イ 機器一覧表

ウ 系統図

エ ネットワーク構成図

オ 各種設定一覧

カ 試験成績書

キ 操作マニュアル

ク 保守マニュアル

ケ 障害対応手順書

コ 外部連携仕様書

サ A P I 仕様書

シ その他発注者が必要と認める資料

- ・操作マニュアルは施設職員が日常運用に使用することを前提として作成し、マニュアルには少なくとも次の内容を含むこと。

ア 設備概要
 イ 起動及び停止手順
 ウ 通常運用手順
 エ イベント運用手順
 オ 一般利用運用手順
 カ 障害発生時の初期対応
 キ 問い合わせ先一覧

- ・提案者は工程計画を作成するにあたり、次の工程を含むマスタースケジュールを提示すること。

ア 設計
 イ 機器調達
 ウ 製造
 エ 搬入
 オ 施工
 カ 試験調整
 キ 総合試験
 ク 発注者検査
 ケ 成果物作成
 コ 操作研修
 サ 引渡し
 オ 引渡し後初期支援

- ・受注者は引渡し後の運用開始初期段階において、発注者からの軽微な操作問い合わせに対応できる体制及び対応方法を提案書に記載すること。
- ・支援内容及び対応期間の詳細については、契約締結後に発注者と協議のうえ決定するものとする。

3-3 保守体制及び障害対応

- ・受注者は、本業務で導入する設備について、障害発生時における保守対応体制及び支援体制を明らかにすること。
- ・保守窓口、連絡体制及び対応フローを明示すること。
- ・障害発生時における受付方法及び連絡手段を明示すること。
- ・機器メーカー、販売代理店及び保守事業者の役割分担を明示すること。

- ・ 障害発生時の一次対応手順を示すこと。
- ・ 障害内容に応じた対応方法及び復旧支援体制を示すこと。
- ・ 遠隔対応の可否及び現地対応が必要となる場合の対応方法を示すこと。
- ・ 保守対応を行う拠点の所在地を示すこと。
- ・ 鹿児島市内又は近隣地域にサポート拠点を有する場合は、その内容を示すこと。
- ・ サポート拠点を有しない場合は、迅速な障害対応を実現するための体制を示すこと。
- ・ 主要機器に係る保守部品の供給体制を示すこと。
- ・ 部品供給終了時の対応方針を示すこと。

3－4 その他

支払いは3か年に分割して行うものとし、各年度の支払額は次のとおりとする。

1年目：契約額の30%

2年目：契約額の30%

3年目：契約額から前年度までに支払った額を差し引いた残額